

# 囲碁入門講座通信 令和2年 第3号



報告:有楽齋

毎月第二日曜日の午後1時半から午後4時ごろまで、朝日2丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいます。

先月3月8日(日)の囲碁入門講座で曙(あけぼの)さんと酒中花(しゅちゅうか)さんの初対局を予定していましたが、残念ながら諸般の事情により延期となりました。その後も新型コロナウイルスの蔓延は続き、東京都・大阪府など七都府県に新型コロナウイルスを防ぐために政府が緊急事態宣言を発令したことはご存じのとおりです。

囲碁入門講座の参加者はまだまだ少数ですが、「三つの蜜」密閉・密集・密接を避けがたいため、まことに口惜しところですが、**当面休局**といたします。

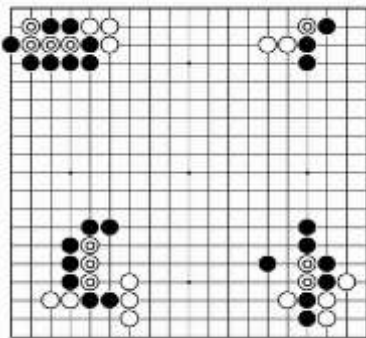
今号では、入門者用の詰碁の練習問題を少々ご案内したいと思います。

(監修:太神楽(だいかくら)師匠)

## 練習問題 石の取り方(黒番)

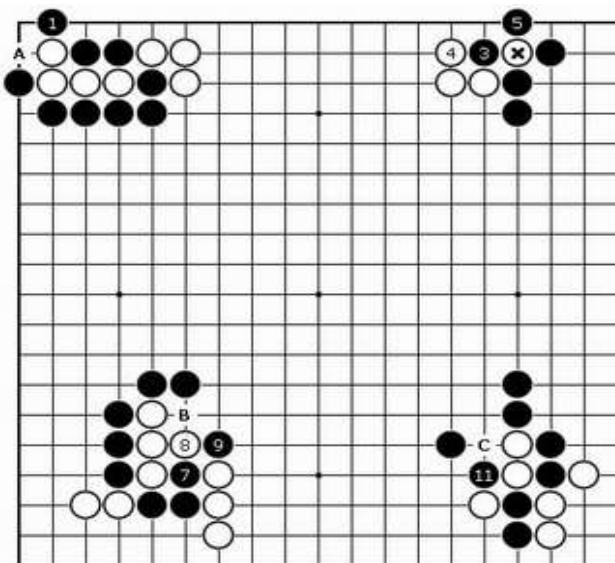
黒先で◎の白石を取ってください。

(上図が問題で下図が答えです。答えの解説文を見ずに考えて下さい)



**左上(ハネ)** 黒1とハネて白4子が取れます。黒Aとこちら側からアタリにするのは、白1と逃げられて、次に黒は白石をアタリにできません。逆に黒2子が取られてしまいます。

**右上(キリ)** 黒3と切って白石×が取れます。白5と逃げてもムダなのはもうわかりますね。だから実戦では白4と打ち、黒5と取らせて一段落となります。



**左下(出ギリ)** 黒7と出て、白8に9と切る。白はBと逃げても取られています。黒7、9の手は出ギリと呼ばれ、実戦ではよく生じる形です。

**右下(キリ)** 黒11と切ると白はCと逃げてもアタリになってしまいます。黒11でCとアテるのでは、白11で助けてしまいます。